

地質ニュース

昭和 49 年 9 月

第 241 号

1974

解 説	国際地球内部ダイナミクス研究計画(Geodynamics Projects) その後の動静〜とくに日本の地質学部門は何をやろうとして いるか〜.....猪木幸男・1
	筑波研究学園都市に建設される地質調査所の標本館施設設備計画委員会標本館レイアウト小委員会・12
国際会議	第4回結晶成長国際会議と第2回結晶成長国際セミナー・砂川一郎:16 結晶成長国際会議裏方記.....遠藤祐二・25
	海洋地質部の発足.....磯見博・井上英二・44 水野篤行・中条純輔
	地質調査所における地形図③東北編.....地形課:28
	わが日本構造論 群島の基盤の褶曲について②.....別所文吉:32
資 料	世界の層状硫化物鉱床(その2) カナダ楯状地の塊状硫化物鉱床.....佐藤壮郎:45 兼 藤平慶一郎
	学会掲示板.....24
	地学と切手.....P. Q.:11

編集 地質調査所

表紙の写真

フルート・キャスト(Flute cast)

日南海岸は海岸の景観が素晴らしいことで有名である。写真は堆積構造の一種のうちのフルート・キャストと呼ばれるもので、宮崎県日南市大堂津駅北東東方向、約1,500m、猪崎半島東登台下海岸一帯の露頭で多数みられる。

地層は日南亜層群の上位の滝ヶ平山層(漸新-中新世)。砂岩と泥岩の互層内にみられる砂岩単層の下底面には写真でみられるように、無数の“いも虫”が頭をもち上げたような奇妙な凹凸面構造が観察される。これがフルート・キャストである。フルートとは丸溝の意味で、その雄型をフルート・キャストと呼んでいる。これは砂を運搬した水流により水底の泥がえぐりとられてきたくぼみを砂がうめたキャストで、いわば地質時代の水底における水流作用の化石である。その形態は隆起の傾斜の強い方の端が上流側、その傾斜の弱い方が下流側である(この写真の古流向は上方から下方に向かって流れた)。このため、その流れの方向を測定することによって砂岩堆積時の流れの向きを復元することができる。したがって、砂岩単層堆積時における物質の供給方向・流れの強さなどの環境条件の推定に多いに有効で、とくに、最近日本においても外国と同様古地理復元の手段として意欲的に研究が行なわれている。(長浜春夫)

発行 株式会社 実業公報社